



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本コークス工業株式会社
コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 仁見
問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 山下 伸一

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	70,907	△4.8	2,119	△49.5	1,391	△57.9	418	△79.3
27年3月期第3四半期	74,484	△6.7	4,199	△20.5	3,307	△26.1	2,017	△21.4

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 489百万円 (△76.6%) 27年3月期第3四半期 2,093百万円 (△19.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	1.39	—
27年3月期第3四半期	6.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	114,963	43,408	37.8
27年3月期	119,851	43,833	36.6

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 43,490百万円 27年3月期 43,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の期末および合計の配当金額は未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	△6.7	2,900	△56.3	1,600	△74.0	△300	—	△0.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	302,349,449 株	27年3月期	302,349,449 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	629,774 株	27年3月期	628,699 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	301,720,247 株	27年3月期3Q	301,722,052 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が続き、企業収益は改善しているものの、設備投資の動きはおおむね横ばいとなり、海外景気の下振れリスクなどが依然として存在する状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、主力のコークス事業においてコークス販売数量が前年に比べて減少したことなどにより、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比35億7千6百万円減少の709億7百万円となりました。

また、利益面では、原料コスト削減のために低品位原料炭の使用拡大などに取り組んだものの、副産物市況の悪化等の影響により、連結営業利益は、前年同期比20億8千万円減少の21億1千9百万円、連結経常利益は、前年同期比19億1千6百万円減少の13億9千1百万円となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前述の理由のほか、関係会社株式売却益ならびに減損損失の影響等に伴い、前年同期比15億9千9百万円減少の4億1千8百万円となりました。

(セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比28億2千2百万円減少の405億6百万円、営業利益は、前年同期比26億4千1百万円減少の9億7千6百万円となりました。

燃料販売事業につきましては、売上高は、前年同期比15億6千7百万円減少の194億4千9百万円、営業利益は、前年同期比5千8百万円減少の13億8千4百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比12億3千9百万円増加の70億5千7百万円、営業利益は、前年同期比4億5千6百万円増加の5億1千6百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比4億2千6百万円減少の38億9千4百万円、営業利益は、前年同期比1億9百万円増加の2億4千3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1,149億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億8千8百万円減少となりました。増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少22億6千3百万円、原材料及び貯蔵品の減少23億7千5百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、715億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億6千3百万円減少となりました。増減の主なものは、長期借入金の増加55億8千8百万円、流動負債「その他」の減少55億1千3百万円、支払手形及び買掛金の減少36億9千4百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の減少等により、4億2千4百万円減少の434億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年1月8日の「業績予想の修正等に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,510	3,872
受取手形及び売掛金	12,434	10,170
商品及び製品	7,723	8,819
仕掛品	825	980
原材料及び貯蔵品	8,719	6,344
その他	2,401	4,234
貸倒引当金	△19	△19
流動資産合計	35,595	34,402
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	78,069	80,661
減価償却累計額	△48,152	△50,999
機械装置及び運搬具(純額)	29,916	29,662
土地	38,453	36,895
その他	23,402	22,044
減価償却累計額	△14,076	△13,997
その他(純額)	9,325	8,047
有形固定資産合計	77,695	74,605
無形固定資産		
その他	353	381
無形固定資産合計	353	381
投資その他の資産		
その他	6,217	5,584
貸倒引当金	△11	△10
投資その他の資産合計	6,206	5,573
固定資産合計	84,255	80,560
資産合計	119,851	114,963

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,922	11,227
短期借入金	29,505	30,326
1年内償還予定の社債	14	14
未払法人税等	993	157
賞与引当金	792	423
関係会社整理損失引当金	387	387
受注損失引当金	1	3
その他	11,586	6,073
流動負債合計	58,203	48,612
固定負債		
社債	58	51
長期借入金	8,553	14,141
退職給付に係る負債	4,423	4,300
役員退職慰労引当金	54	44
環境対策引当金	3,003	3,001
事業整理損失引当金	319	194
その他	1,401	1,208
固定負債合計	17,814	22,941
負債合計	76,017	71,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	35,468	34,980
自己株式	△106	△106
株主資本合計	44,111	43,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	80
繰延ヘッジ損益	△142	△137
為替換算調整勘定	140	165
退職給付に係る調整累計額	△260	△241
その他の包括利益累計額合計	△211	△132
非支配株主持分	△67	△81
純資産合計	43,833	43,408
負債純資産合計	119,851	114,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	74,484	70,907
売上原価	65,850	64,516
売上総利益	8,633	6,390
販売費及び一般管理費	4,433	4,271
営業利益	4,199	2,119
営業外収益		
受取配当金	75	118
その他	99	90
営業外収益合計	174	208
営業外費用		
支払利息	447	381
その他	619	554
営業外費用合計	1,067	936
経常利益	3,307	1,391
特別利益		
固定資産売却益	82	198
関係会社株式売却益	27	528
その他	3	2
特別利益合計	112	729
特別損失		
固定資産除却損	368	456
減損損失	-	201
その他	63	319
特別損失合計	432	977
税金等調整前四半期純利益	2,987	1,142
法人税、住民税及び事業税	541	213
法人税等調整額	454	518
法人税等合計	995	731
四半期純利益	1,992	411
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,017	418

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	1,992	411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	29
繰延ヘッジ損益	△29	5
為替換算調整勘定	22	24
退職給付に係る調整額	98	18
その他の包括利益合計	100	78
四半期包括利益	2,093	489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,118	497
非支配株主に係る四半期包括利益	△25	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	43,329	21,016	5,817	70,162	4,321	74,484	—	74,484
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,084	1,084	192	1,276	△1,276	—
計	43,329	21,016	6,902	71,247	4,513	75,761	△1,276	74,484
セグメント利益	3,618	1,443	60	5,122	133	5,256	△1,056	4,199

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,056百万円は、セグメント間取引消去△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,052百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	40,506	19,449	7,057	67,012	3,894	70,907	—	70,907
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,080	1,080	286	1,367	△1,367	—
計	40,506	19,449	8,137	68,093	4,181	72,274	△1,367	70,907
セグメント利益	976	1,384	516	2,878	243	3,121	△1,002	2,119

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,002百万円は、セグメント間取引消去△20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△982百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。